

**事業事前評価表**  
**国際協力機構 民間連携事業部 海外投融資第二課**

**1. 基本情報**

- (1) 国名：コスタリカ共和国（以下、「コスタリカ」という。）
- (2) プロジェクトサイト／対象地域名：コスタリカ
- (3) 案件名：中小零細事業者金融包摂強化事業

L/A 調印日：2023 年 3 月 22 日

**2. 事業の背景と必要性**

- (1) 当該国における中小零細 事業者 セクターに対する我が国及びの開発の現状・課題及び本事業の位置付け

コスタリカで登録されている国内企業 13.03 万社の 97.5%が中小零細事業者 (Micro, Small and Medium Enterprise (以下、「MSME」という。)) であり、国内企業のうち零細企業が 80.8%、小規模企業が 12.6%、中規模企業が 4.0%、大企業が 2.5%である (コスタリカ経済産業商業省、2019)。MSME の活動は GDP の 35.7%を占め、国内の 34%の雇用を創出している等、コスタリカ経済の中で重要な役割を担っている (同、2019)。2021 年の同国の失業率は、13.7%であり、雇用安定化のためにも MSME の重要性が高まっている。金融機関が MSME の信用リスクに対し慎重であることから MSME の 41%が金融アクセスに課題を抱えており、MSME の更なる発展における主要な障壁とされている。MSME 全体の資金ギャップは 4,765 百万米ドルで GDP の約 9%にあたる (世界銀行、2017)。

こうした状況下でコスタリカ政府は 2004 年に中小企業強化 (Strengthening of Small and Medium-sized Enterprises) 法 (第 8267 条) に紐づいた中小企業開発基金「FODEMIPYME」、2018 年に開発金融システム (Development Banking System、以下「SBD」と言う。) 法に紐づいた国家開発基金「FONADE」をそれぞれ設立し、MSME の金融アクセス改善に努めてきた。また、2019~2022 年度の国家開発・公共投資計画において、イノベーション・生産性・雇用創出の促進を目的とし、更なる MSME の金融アクセス改善に取り組むとしている。他方で、両基金の資金規模は 2018 年時点で合計 433 百万米ドル程度であり、依然として資金ニーズに対して十分でない。

同国地場金融機関である Banco Improsa は MSME 向け融資を主要ビジネスと位置づけ、MSME の信用リスクを経営支援等を通じて緩和しつつ実施している。本事業は、Banco Improsa を通じて、MSME の金融アクセス改善を図るものである。また、2X チャレンジ水準を上回る MSME を 30%以上の対象とすることにより女性の経済的エンパワーメント促進への寄与も副次的効果として期待される。

(2) 中小零細事業者セクターに対する我が国及び JICA の協力方針等と本事業の位置付け

我が国の「対コスタリカ国別開発協力方針」(2017年1月)では、格差是正を重点分野として掲げている。また、「事業展開計画」(2021年4月)では、地域生産基盤・中小零細企業支援を重点課題として位置づけている。同国の持続的成長のために必要となる中小零細企業の育成・振興のための技術向上・国際競争力強化等に資する取り組みを多く支援してきている。

### 3. 事業概要

(1) 事業概要

① 事業の目的

本事業は、コスタリカ全土において、Banco Improsa への長期融資を行うことにより、女性が経営する企業を含む MSME の金融アクセスを改善し、もって中小企業振興に寄与するもの。

② 事業内容

本事業の融資は、Banco Improsa からコスタリカ全土の MSME 向け貸付資金に充てられる。ただし、融資額のうち 30%以上は 2x チャレンジ水準を上回る MSME に充てられる。

③ 本事業の受益者(ターゲットグループ)

コスタリカの中小零細事業者、女性が経営する中小零細事業者

(2) 総事業費: 50 百万米ドル(内、JICA 融資額 15 百万米ドル)

(3) 事業実施スケジュール(協力期間): 2023年3月~2030年3月

(4) 事業実施体制

1) 借入人: BANCO IMPROSA, S.A

2) 事業実施機関: BANCO IMPROSA, S.A

(5) 他事業、他援助機関等との連携・役割分担

1) 我が国の援助活動: なし

2) 他援助機関等との援助活動: 米国開発金融公社(USDFC)等との協調融資

資

(6) 環境社会配慮

1) 環境社会配慮

① カテゴリ分類: C

② カテゴリ分類の根拠: 本事業は「国際協力機構環境社会配慮ガイドライン」(2010年4月公布)上、本事業による環境への望ましくない影響は最小限と判断されるため。

(7) 横断的事項: なし

(8) ジェンダー分類：【ジェンダー案件】■GI(S)ジェンダー活動統合案件

＜活動内容/分類理由＞女性の金融アクセス改善及びエンパワーメント促進が期待される事業であり、定量的効果指標として女性事業者融資比率を設定しており、且つ、Banco Improsa の既存顧客の 48%が女性のため。本案件を 2X チャレンジ案件として認定申請予定

(9) その他特記事項：なし

#### 4. 事業効果

(1) 定量的効果

指標名	基準値 (2021 年)	目標値 (2028 年) 【事業開始 6 年後】
MSME 向け融資残高 (百万コロン)	166,398	218,056
JICA 貸付実行による MSME 融資の借入人数	0	282
JICA 貸付実行による 2X チャレンジ水準を上回る MSME 融資借入人数	0	85

(2) 定性的効果

中小企業振興及び女性のエンパワーメント促進。

#### 5. 前提条件・外部条件

なし

#### 6. 過去の類似案件の教訓と本事業への適用

エジプト共和国「零細企業支援事業」(円借款)(評価年度 2017 年度)の事後評価結果では、最終借入人からの融資返済率は非常に高かったと報告されている。これは借入人の与信判断やモニタリング活動が適切に行われた結果とされているが、最終借手の信用情報に精通している地元 NGO の活用や、最終借手や仲介融資機関に対する多様な非金融支援(具体的には、案件形成調査、商業登録手続き、ビジネスマッチング、マーケティング、商品の展示会開催等)、を提供したことが要因と考えられている。類似事業の案件形成時には、JICA は実施機関及び仲介融資機関の融資実施体制や非金融支援メニューを把握することが重要であるとの教訓を得ている。

本事業においては、審査を通じて Banco Improsa の審査・リスク管理能力について精査し、特段の懸念がないことが確認された。また、非金融支援については、デジタルツールを通じて、MSME 向けのトレーニングを提供予定である等非金融支援メニューが充実していることを確認した。

#### 7. 評価結果

本事業は、コスタリカの開発課題、開発政策、並びに、我が国及び JICA の協

カ方針・分析に合致し、MSME の金融アクセス改善を通じて持続的な産業発展に資することから、SDGs ゴール 5（ジェンダー平等）、8（ディーセントワークと経済成長）、9（産業と技術革新の基盤）、及び 17（パートナーシップ）に貢献するものであり、海外投融資による支援の意義は高い。

## 8. 今後の評価計画

（1）今後の評価に用いる指標

4. のとおり。

（2）今後の評価スケジュール

事業開始 6 年後を目途として事後評価を実施予定。

以 上